



地域を育み、大団をつなぐ

2010-2011年度 国際ロータリー会長 レイ・クリンギンスミス

Tsuruoka Rotary Club

国際ロータリー第2800地区

鶴岡ロータリークラブ

平成 22 年 10 月 5 日 (火) 第 2514 回 (本年度第11回) 例会

1959年6月9日創立 ● 例会場：東京第一ホテル鶴岡 鶴岡市錦町 2-10 ● 例会日：毎週火曜日 (12:30~13:30)

クラブホームページアドレス <http://www.tsuruokarc.org/>

E-mail:tsuruoka08@rid2800.jp

本日(10/12)のメインプログラム

ゲストスピーチ

元 R 財団国際親善奨学生 本村 沙羅 さん

次週(10/19)のメインプログラム

ゲストスピーチ

米山奨学生 臧 延 青 さん

会長挨拶

佐 藤 孝 子

今月は職業奉仕月間、米山月間です。

皆さんこんにちは！

地区大会も無事皆さんの御協力で大成功に終わる事が出来ました。鶴岡 RC が団結してこれからもクラブを盛り上げて頂きたいと思います。

先月の最終例会は振り替えて休会でしたので、皆さんの顔を拝見するのは久しぶりです。10月3日は香頭ヶ浜海岸清掃、いも煮会には沢山の皆さん参加して頂き有り難うございました。会員家族 17 名、ローターアクターの皆さん 10 名(酒田より 4 名) 思恩園の皆さん 13 名、総勢 40 名の参加でした。ローターアクターの皆さんから作って頂きたいも煮は大変美味しくご馳走になりました。

10 月第 1 週は理事会が開催されました。10 月 30 日はクラブ管理運営セミナー(ブロックでのインフォーマルミーティング)、11 月 13 日社会奉仕セミナーなど地区のセミナー、そして 11 月 16 日はガバナー公式訪問もごさいます。塚原ガバナー最後の公式訪問が鶴岡 RC です。全員参加でガバナーをお迎えしたいと思いますのでよろしくお願い致します。

今月は職業奉仕月間、米山月間です。職業奉仕委員会主催で、東北電力(株)女川原子力発電所見学会が 14 日に予定されています。又プログラム委員会と協力して頂き、最終例会(夜例会)は RI2680 地区パストガバナー深川純一先生を講師にお迎えして鶴岡 4 クラブ合同例会を開催致します。鶴岡 3 クラブの協力で実現致しました。ガバナーエレクトはじめ次年度の地区の役員の方も研修にいらっしやいます。伊丹より遠路お越し下さる深川先生を皆さんでお迎え出来ますように御協力お願い致します。

来週は元財団奨学生、次の週は米山奨学生の卓話を予定していますのでどうぞお楽しみに。インフォメーションの 10 月、11 月の例会プログラムをご覧下さい。藤川 PDG は元米山奨学生ジャンチブさんが校長の新モンゴル高等学校創立 10 周年式典に出席されるため昨日モンゴルに出発されました。お帰りになりましたらお話を伺いたいと思います。

先日英語弁論大会の入賞者として例会でスピーチして頂いた羽黒高校の工藤カンナさんが県大会で優勝され 11 月 11 日の東北大会に出場します。森屋ゆいさんは 4 位でした。東北大会も頑張ってくださいと思います。

幹事報告 青 柳 孝 治

○ガバナーエレクト事務所

事務所開設のご案内

〒 990-0041 山形市緑町 1-9-30 緑町会館 3F

Tel 023-674-9777 Fax 023-674-9778

e-mail: hosoyaoffice2800@view.ocn.ne.jp

○ガバナー事務所

・第 1・2 ブロック パソコン講習会のご案内

日時: 10 月 30 日(土) 14:00 ~ 16:00

場所: 鶴岡市職業訓練センター

登録料: 1,000 円

・第 1・2 ブロック 合同クラブ管理運営委員会 ~インフォーマルミーティング~

日時: 10 月 30 日(土) 13:30 ~

場所: 鶴岡市職業訓練センター

○東京東江戸川ロータリークラブ

合同昼食会のご案内

出席報告

会員数	39 名
出席	27 名
出席率	71.05%
前々回確定出席率	92.31%

RI 会長 レイ・クリンギンスミス 地区ガバナー 塚原初男

会長/佐藤孝子

幹事/青柳孝治

会長エレクト/青柳孝治

副会長/阿部純次

会報委員会/樋渡美智子・嶺岸禮三

事務局: 鶴岡市馬場町 11-63 鶴岡産業会館 3 階 TEL (0235) 28-3375 FAX (0235) 28-3376

日時：11月7日(日) 12:30～14:30

場所：「吉源」 登録料：8,000円

第4回理事会報告

1. 指名委員会の設置について(細則第3条第1節)
委員は次のとおり：富樫松夫(委員長) 樋渡美智子、真島吉也、丸山隆志、斎藤 昭
2. ガバナー公式訪問の日程(11/16)
クラブ協議会：10:00～12:00
クラブ例会：12:30～13:30 懇談会：13:40
3. 青少年交換の受入について
次年度余目 RC+ 鶴岡 4RC 合同で受け入れる。
4. 東京東江戸川ロータリークラブとの合同昼食会
自主参加とする。

新入会員スピーチ

京都で学んだおもてなしの心

日本料理 紅 屋 前田 優君

私は調理師で、修行中おしゃべりは禁じられており、スピーチは苦手です。仕事中は皆無口でございます。ロータリーは例会前に食事が出ますが、これはおもてなしの精神ではないかと感じています。そこで本日はおもてなしというテーマでお話しさせていただきます。



湯木貞一さんという方がいます。この方のおもてなしは素晴らしいと思っています。この方は調理師で初めて文化勲章を受章した方です。京料理と茶事懷石をミックスさせて京懷石というスタイルを確立した方です。松花堂弁当というのがあります。中に十字形の仕切りがあり、仕切りのそれぞれに刺身、焼き物、煮物、飯などを見栄え良く配置したものです。これはもともと大工箱。家の修理に来てもらった際、それをもってきれいにし、お皿を4枚入れて料理の基本的な形を確立、提唱した方でもあります。分かりやすく言うと吉兆グループの会長さんです。一男五女六人の子どもさんがいますが、長男に店をやらせるというのが普通ですが、会長は全ての子どもに株式会社を起業させ、名前は同じで運営させたということはすごいと思います。東京、京都、大阪など六つの吉兆があります。話題になった船場の大阪吉兆は三女でございます。

会長は夜11時頃運転手つきの車で店に参ります。90歳を過ぎていますが、抜き打ち的に突然やってくることがあります。試食会で出たものがちゃんと出されているか、次の日の献立が書かれているホワイトボードを見たり、お出汁の味をみたり、マグロの悪いところをどうしているかなどクオリティを確かめておりました。夜11時から会長が寝るまで若い板さんが世話係につきます。会長はなかなか寝てくれないのです。寝るまでいろいろ話をしてくれます。それがもてなしの話でした。

もてなしには三つの原点があるということ。一つは

おいしいものを出すこと。店が大きくなると料理の進捗とかしつらえに心を砕きがちですが、それを止めて基本を忘れないこと。春は筍、秋は松茸、夏になると冷たいものが食べたくなり、冬になると温かいものが食べたくなります。前にハワイ店、サンパウロ店を出そうという話がありました。日系の人がたくさんおられるので流行るのではないかと考えました。図面まで出来ていましたが会長から温かい椀物が出せないということで取りやめになったことがありました。

二つ目はお客さんの気がつかないもてなしをしないということです。嵐山店は玄関が東と西に二つあります。玄関ではばかれる相手と出会わないための工夫です。これも主人の気配りのような気がします。食材の入手では松茸山を一つ買います。いい松茸が採れます。掃除、木の剪定などもします。それから夜11時頃飛騨高山に行けと言われたことがあります。珍しい筍を仕入れて来いというのです。材料の選定には自分で行く訳ではないのですが気を使われていました。お客様には気を使わせないように一切仕入れの苦勞は話しません。

三つ目は心に残るもてなしをしないということです。どんなにいい食事でも何回もすると人間は飽きてきます。会長は船で食事をしたり、蜆を放したり、庭の川に鮎を放して食べさせたりします。これでいつもひどい目にあっておりました。庭に放した蜆を回収しろと言われたり、残った鮎を捕まえろと言われたりしました。船での調理も大変です。懷石の枠を超えて、今日はこんなことをしてきたと家に帰ってから話せるようなことをしないということです。松茸山の話でもお客さんを山にお連れして、板さんが松茸を探して焼くというコースがありました。一人20万円くらいでした。松茸が無いと怒られますので前日からいつて印をつけておくんです。大変な目にも会いましたが、根底に流れているのは主人のサービス精神、人を驚かせる心だと思います。これをしっかり受け継いで頑張っていこうと思っています。

委員会報告

★出席委員会

○ビジター

後 藤 正 君(鶴岡南ロータリークラブ)

○メークアップされた方

青柳、西川、菅原、塚原、小林、伊藤、阿部純、藤川、加藤恒、木村、斎藤、佐藤友、丸山、富樫(敬称略)

スマイル

高橋良士 地区大会成功を祝して。皆様のご苦勞に感謝して。

塚原・丸山 地区大会へのご協力に感謝して。

阿部純次 9/29のゴルフコンペで優勝しました。

樋渡美智子 地区大会、石田先生、門脇さんのお子さんの絵本入賞おめでとう。

佐藤孝子 地区大会、石田先生おめでとう。前田さんありがとう。

石田 雄 山崎誠助先生99歳の「愛憎峠」よろしく。